

いちのみやの芸術文化

- 一宮の民俗芸能と住吉踊
- 役員紹介・加入団体一覧
- 加入団体の紹介
- これからの催し



2014.6

第29号

きたしんめいちよう ほうじゆじ
北神明町 宝珠寺の「住吉之碑」

一宮市芸術文化協会

「一宮市」には、一宮市博物館・一宮市三岸節子記念美術館・一宮市尾西歴史民俗資料館など先人の残した文化を紹介する施設があります。私たちの「身近な文化」を学んでみませんか？

一宮の民俗芸能と住吉踊

一宮の民俗芸能

市域には、愛知県指定無形民俗文化財の「しょう踊」（北方町大日）、「水法の芝馬祭」（浅野）をはじめ、一宮市指定文化財の「甘酒祭」（丹陽町重吉）、「起八斎ばやし」（起）、「神楽獅子芝居」（木曾川町里小牧）、「島文楽」（島村）、「西五城木遣り及び棒振り」（西五城）、「宮後住吉踊」（今伊勢町宮後）、「石刀祭」（今伊勢町馬寄）など数多くの民俗芸能や祭礼が伝承されています。これら一宮の民俗芸能の特徴として、木曾川が文化の境界ではないという点が挙げられます。木曾川対岸の岐阜県笠松町でも伝承されている太鼓踊りの系譜を引く「しょう踊」や津島天王祭と同様の川祭（黒岩）や臼台祭（瀬部）なども、広域に広がる祭礼の一つです。また、真清田神社の桃花祭に代表される、馬が出揃う馬の塔（おまん）は尾張名所図会にも描かれ、尾張一円で行われていました。

しかし、昭和三十年代に入ると、馬が祭礼に

登場しなくなり、瀬古（せこ）ことに保有していた馬道具も、郷蔵（ごうぞう）の取り壊しや破損によって次々と姿を消しました。現在、馬の塔が盛んであった往時を体感できる祭礼は、桃花祭と石刀祭だけになっています。そして、犬山型の山車（おくるま）三輛がからくりを奉納する石刀祭は、多くの山車祭礼の中でも頭人行事が今でも残る貴重な祭礼と言えます。第二次世界大戦時の空襲で焼失した二輛が残っていたれば、馬六頭と山車五輛が奉納される盛大なものとなっていたでしょう。

また、尾張万歳と言えば、国の無形民俗文化財に指定されている「知多万歳」が挙げられますが、浅井町尾関には「万歳御祖 中村石丸翁碑」という、門弟が昭和四年に建てた碑が残っています。今伊勢町名栗に生まれ、芸を志す人々地として活躍した石丸の元には、芸を志す人々が集まっていたと言います。ここには、この後の話に出てくる宮後住吉踊にかかわる人もいたようです。



▲「万歳御祖 中村石丸翁碑」（浅井町尾関）

市で唯一の人形浄瑠璃である島文楽（島村）も、大毛から譲り受けた人形を大八車に載せて、周辺地に招かれては出かけていました。明治時代から戦前にかけては、このような芸能が受け継がれるとともに、他村へ招かれて公演することも盛んに行われていました。

今なお残る、唯一の住吉踊

民俗芸能を伝承し続けるのがとても難しい昨今、唯一の伝承者となってしまうた保存会があります。それが、宮後住吉踊保存会です。

従来、住吉踊は市内各地で盛んに行われ、一宮市中央図書館には、「大宮前」と記述のある大毛の住吉踊の写真が保存されています。また、島村には「住吉踊 唄と脚本」など台本も残っており、少し前までは広く盛んであったことがうかがわれます。

これらの系譜は明らかではありませんが、森徳一郎氏が『一宮市史』の中で、「明治十五年頃市外西成村瀬部の人を師として、當地小島町

の人々に住吉踊が習われ、昭和八年小島寶珠庵境内にその記念碑が建てられた。」と記述しています。宝珠寺には、現在でも昭和八年七月に建立された「住吉之碑」という記念碑（表紙）が残っており、五人の「先生」の名と、「連中」として二十四人の名が記されています。



▲大毛の住吉踊(昭和18年11月28日)
(写真提供:一宮市中央図書館)

宮後住吉踊は、昭和三十四年の伊勢湾台風の際に記録や道具類を失い、古い記録を追うことが現在では難しくなっていました。『今伊勢町史』に住吉連中の写真が掲載されていますが、それによると、昭和三十八年からは、青年団を母体とした保存会をつくって活動をしていました。当時は、川島正直氏が踊りを、明治三十一年生まれの川島浅二郎氏が三味線



▲今に残る御大典記念吉連幕
(宮後住吉踊保存会所蔵)

と歌を中心となつて、教えていたようです。川島朝二郎氏の思い出として『今伊勢町史』に書かれた文章は、明治から昭和

の様子をよく物語っています。「わたしは子ども頃(明治三十年代)、この村で行われていた住吉踊をみて好きになり、十才の頃から習い始めた。当時は新神戸の永井藤吉さんがこの辺の名人で、わたしの外に宮後で三人、新神戸も数人がその弟子となり、每晚練習したものだ。三味線は同じく新神戸の林喜右門さんに教えてもらい、小学校を出るとまもなく舞台にできるようになった。」とあります。

現会長の後藤守利氏は、この川島正直氏から教えをうけました。

本来、住吉踊は踊りだけでなく「娘道成寺(むすめ



▲住吉連中(住吉踊連中)
(『今伊勢町史』より)



▲現在の住吉踊の祖 川島正直氏
(写真提供:宮後住吉踊保存会)



▲娘道成寺
(写真提供:宮後住吉踊保存会)

どうしようじ」などの段物が上演されるのが特徴でした。しかし、それを伝承できると言えるのが現在の課題と言えます。江戸時代から昭和初期の、人が人らしく体全体で生きた時代の精神力と生き様を伝えられるか、私たちは試されているのかもしれない。

一宮市尾西歴史民俗資料館
学芸員 久保禎子

※引用及び参考文献の詳細については、愛知県教育委員会『愛知の民俗芸能』(平成二十六年)を参照ください。

※最後に、多大なるご教示・ご協力を賜った宮後住吉踊保存会のみなさんをはじめ、お話を聞かせていただいた方々、写真をご提供いただいた方々に深謝の意を表します。

一宮市芸術文化協会役員

※5・6ページに加入団体一覧表を記載します。

役員名		氏名	備考(部門/団体名)
名誉会長	谷 一夫	一宮市長	
会長	加藤 昌義	茶道部門/同派会	
副会長	不破 皓	吹奏楽管弦楽部門/尾西ウィンドオーケストラ	
副会長	小島 祥子	声楽・合唱部門/一宮音楽家協会	
会計	不破 務	舞踊部門/新舞踊あすか会	
監事	細井 進	吟剣詩舞部門/神道一刀流吟剣詩舞会	
監事	夫馬 勲	写真部門/一宮写真協会	

※左表は各部門選出の理事一覧表です。

文学部					部
詩部門	狂俳部門	川柳部門	俳句部門	短歌部門	部門
			○		部長
青木 小代子	後藤 富士雄	山田 忠雄	坂井 齊	伊藤 芳昭	氏名
一宮現代詩協会	一宮狂俳壇連盟	一宮川柳社	一宮市民俳句教室	真清短歌会	団体名

文社化部会			芸能部		音楽部						美術部				部		
社会文化部門	華道部門	茶道部門	芸能部門	舞踊部門	吹奏楽・管弦楽部門	器楽部門	声楽・合唱部門	吟剣詩舞部門	謡曲部門	邦楽部門	写真部門	書部門	彫塑部門	デザイン・工芸	洋画部門	日本画部門	部門
	○		○				○								○		部長
柳原 たつ子	堀 芙美子	岩田 宗晋	木全 修	越智 實	浅井 英仁	山中 貞雄	久野 以早夫	木野 敏夫	森 恒夫	小川 統山	安藤 治仁	岩田 澗流	鶴飼 辰郎		三輪 清弘	丹羽 桃慶	氏名
一宮アーティフィシャルフラワー協会 鶴の会	一宮華道連盟	茶道裏千家	一宮民俗芸能連盟	一宮舞踊協会	一宮市民吹奏楽団	特定非営利活動法人 旭雅楽会	一宮音楽家協会	雅芳流嶋邦吟詠会	竹石会	一宮三曲協会	一宮写真協会	公益社団法人中部日本書道会 一宮支部	一宮美術作家協会 / デザイン・工芸部・彫塑部		一宮美術作家協会 / 洋画部	桃墨会	団体名

加 入 団 体 一 覧

部	部 門	団 体 名	主 な 活 動 日 時 ・ 場 所
文学部	短 歌 部 門	真 清 短 歌 会	毎月第2日曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター
		一 宮 市 民 俳 句 教 室	毎月第4日曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター
	俳 句 部 門	北 方 俳 句 会	毎月第1水曜日：午後1時～ 北方公民館
		葉 栗 俳 句 教 室	毎月第2火曜日：午後1時～ 葉栗公民館
		本 町 俳 句 会	毎週金曜日：午後1時～ 大志公民館
		き き よ う の 会	毎月第1・3木曜日：午後1時～ 大志公民館
		千 秋 老 人 俳 句 ク ラ ブ	毎月第1木曜日：午後1時～ 千秋公民館
		神 山 女 性 句 会	毎月第1・3土曜日：午後1時～ 神山公民館
		浅 井 土 筆 句 会	毎月第3木曜日：午後1時～ 浅井公民館
		尾 西 牡 丹 会	毎月第2土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター
		尾 西 句 会	毎月第2金曜日：午後1時～ 尾西南部生涯学習センター、第3土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター
		尾 西 仏 手 柑 句 会	毎月第2日曜日：午後3時～ 応蓮寺
	一 宮 市 尾 西 市 民 俳 句 会	毎月第2土曜日：午後1時30分～ 起つどの里、第3土曜日：午後1時30分～ 尾西歴史民俗資料館	
	尾 西 新 樹 会	毎月第1月曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター	
	川 柳 部 門	一 宮 川 柳 社	毎月第4日曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター
	狂 俳 部 門	一 宮 狂 俳 壇 連 盟	毎月第2土曜日：午後1時～ 葉栗公民館
	詩 部 門	一 宮 現 代 詩 協 会	事務局へお問合せください。
一 宮 漢 詩 瀟 聲 會		毎月第1火曜日・第4土曜日：午前10時～ 中央図書館	
美術部	日 本 画 部 門	一宮美術作家協会/日本画部	事務局へお問合せください。
		桃 墨 会	毎月第1・3水曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター、第2・4土曜日：午後2時～ 一宮スポーツ文化センター
	洋 画 部 門	尾 西 作 家 協 会	事務局へお問合せください。
		一宮美術作家協会/洋画部	事務局へお問合せください。
		尾 西 絵 画 ク ラ ブ	毎月第1土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター
		彩 の 会	毎月第1・3火曜日：午前9時30分～ 尾西生涯学習センター
		水 絵 の 会	毎月第1・3金曜日：午前10時～、第2土曜日：午後1時～ 尾西南部生涯学習センター
		グループ絵ごころ 三美会	年間約30回：1回2時間 三岸節子記念美術館
		楽 しく 描 こう 会	毎月第2・4土曜日：午前9時30分～ 尾西生涯学習センター
		尾 西 彩 画 会	毎月第2・4火曜日：午前9時30分～ 尾西生涯学習センター西館
		ポ ビ ー の 会	毎週水曜日 講師宅
		尾 西 ガ リ バ ン パ ン の 会	毎月第2・4金曜日：午前10時～ 尾西南部生涯学習センター
		パ レ ッ ト 会	毎月第2・4木曜日：午前10時～ 尾西南部生涯学習センター
		木 曾 川 絵 画 同 好 会	毎月第2・4日曜日：午後1時30分～ 木曾川公民館北館
		ブルシャンプルー	毎月第1・3木曜日：午後1時～ 尾西南部生涯学習センター
		イ エ ロ ー オ ー カ ー	毎月第1・3土曜日：午前9時30分～ 尾西南部生涯学習センター
		山 ぶ ど う の 会	毎月第2・4木曜日：午前9時30分～ 一宮スポーツ文化センター
		土 筆 の 会	毎月第1・3火曜日：午前9時30分～ 一宮スポーツ文化センター
		い ぶ き	毎月第2・4月曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター
		タ ン ボ ボ の 会	毎月第2・4火曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター
	あ ざ み の 会	毎月第1・3水曜日：午前9時～ 一宮スポーツ文化センター	
	花 畑	毎月第2水曜日：午前9時30分～ 北方公民館	
	四 季 の 風	毎月第1・3月曜日：午前9時30分～ 尾西生涯学習センター	
	ゆ ず の 会	毎月第1・3金曜日：午前9時30分～ 一宮スポーツ文化センター	
	デ ザ イ ン ・ 工 芸 彫 塑 部 門	一宮美術作家協会/デザイン・工芸部・彫塑部	事務局へお問合せください。
		陶 順 会	毎週月・火・金・土曜日：午前9時～ 朝日老人福祉センター
		楽 陶 会	毎月第1・3木曜日：午後1時～ 講師宅
		美 省 会	毎月第3日曜日：午前9時～ 講師宅
		尾 張 も め ん 伝 承 会	毎月第4日曜日：午後2時～ 産業体育館
		尾 西 面 打 会	毎月第1・3土曜日：午前8時30分～ 尾西グリーンプラザ
		一 面 会	毎月第2・4土曜日：午前10時～ 一宮スポーツ文化センター
	書 部 門	公益社団法人中部日本書道会 一宮支部	事務局へお問合せください。
		麗 筆 会	事務局へお問合せください。
		日中古墨書道友好協会尾張支部	毎週水曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター
	写 真 部 門	一 宮 写 真 協 会	事務局へお問合せください。
		一 宮 三 曲 協 会	事務局へお問合せください。
	音 楽 部	邦 楽 部 門	三 山 会
里 音 会			毎週土曜日：午後3時～ 金剛幼稚園
す み れ 箏 の 会			(随時) 講師宅
美 友 会			(随時) 講師宅
藤 乃 会 尾 西 教 室			(随時) 講師宅
尾 西 三 味 線 薫 世 智 会			毎月第1・3木曜日：午前9時30分～、第2・4木曜日：午前11時～ 小信中島つどの里
津 軽 三 味 線 恋 糸			(随時) 講師宅

※掲載されている情報は、平成26年5月現在の情報ですのでご了承ください。

部	部 門	団 体 名	主 な 活 動 日 時 ・ 場 所	
音 楽 部	謡 曲 部 門	相 生 ・ 中 日 文 化 会	毎月第2・4木曜日：午後6時～ 名鉄百貨店一宮店	
		い づ み 会	毎週土曜日：午後1時～ 奥公民館	
		竹 石 会	毎月第1・3金曜日：午後1時～ 真清田神社	
		誠 諷 会 ・ 緑 風 会	毎月第1・3水曜日：午後1時30分～ 島村公民館、第2・4月曜日：午前9時30分～ 河端公民館、第2・4金曜日：午後1時30分～ ききょう会館	
		清 宵 ・ 蘇 水 会	毎週月曜日：午後1時～ 宮西公民館	
		丹 謡 ・ 萩 謡 会	毎週土曜日：午後6時30分～ 丹陽公民館	
		紅 韻 会	毎週月・木・土曜日：午前10時～ 講師宅	
	吟 剣 詩 舞 部 門	一 宮 吟 剣 詩 舞 協 会	事務局へお問合せください。	
		雅 芳 流 嶋 邦 吟 詠 会	毎週金曜日：午後7時～ 尾西生涯学習センター、土曜日：午前10時～ 尾西文化広場	
		神 道 一 刀 流 剣 詩 舞 会	毎週金曜日：午後1時～ 小信中島つどいの里、毎月第2火曜日：午後6時～ 尾西生涯学習センター	
		柳 翠 剣 詩 舞 道 会	毎週水曜日：午後1時～ 小信中島つどいの里、金曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター 他	
		山 瑩 会	週1回 山瑩会教室 他	
	声 楽 ・ 合 唱 部 門	一 宮 音 楽 家 協 会	事務局へお問合せください。	
		一 宮 合 唱 協 会	事務局へお問合せください。	
		一 宮 第 九 を う た う 会	毎週火曜日：午後7時～ カトリック一宮教会	
		尾 西 混 声 合 唱 団	月3回 土曜日：午後7時～ 尾西生涯学習センター西館	
		女 声 合 唱 団 蓮	毎週土曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター西館	
		民 謡 長 澤 会	(随時) 講師宅	
		佳 富 士 会	毎月第2・4日曜日：午後7時～ 尾西生涯学習センター	
		尾 西 民 謡 薫 世 智 会	毎月第4木曜日：午後7時～ 小信中島つどいの里	
		器 楽 部 門	琴 伝 流 大 正 琴 琴 稀 会	月4回 金・土曜日：午後1時～ 尾西文化広場、月3回 火曜日：午後1時～ 産業体育館
			琴 伝 流 大 正 琴 琴 女 会	毎週火曜日：午前10時～ 三条・渡由宅 他
	清 の 琴 ・ ロ マ ン ス ハ ー プ		毎週木曜日：午前10時～ 尾西南部生涯学習センター、隔週火曜日：午前10時～ 玉野つどいの里、毎月4日曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター	
	安 美 & コ ン プ リ オ		(随時) 講師宅	
	木 曾 川 ラ イ ト ソ ン グ ク ラ ブ		毎月第1・3土曜日：午後7時～ 木曾川公民館	
	琴 生 流 大 正 琴 フ レ ン ズ		毎月第1・3火曜日：午後1時30分～ 一宮スポーツ文化センター	
	特 定 非 営 利 活 動 法 人 旭 雅 楽 会		毎月1、15、28日及び第2・4日曜日：午後6時～ 講師宅	
	吹 奏 楽 ・ 管 弦 楽 部 門	一 宮 市 民 吹 奏 楽 団	毎週土曜日：午後5時～ 一宮スポーツ文化センター	
		尾 西 ウ ィ ン ド オ ー ケ ス ト ラ	毎週日曜日：午後5時～ 尾西生涯学習センター西館	
		一 宮 シ テ ィ ー 室 内 管 弦 楽 団	毎月第2土曜日：午後6時30分～ 中日新聞一宮支局、第4日曜日：午後1時30分～ 大森石油練習場	
		き そ が わ ポ ッ プ ス バ ン ド	毎月第2～5日曜日：午後5時30分～ 木曾川公民館	
	芸 能 部	舞 踊 部 門	一 宮 舞 踊 協 会	事務局へお問合せください。
			ハ ワ イ ア ン ・ フ ラ	毎週火曜日：午前9時～、水曜日：午後6時～ 尾西生涯学習センター西館
			新 舞 踊 あ す か 会	毎週水曜日：午後7時～ 起つどいの里
			坂 東 流 百 喜 久 会	毎週火曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター
			坂 東 流 百 の 会	毎週土曜日：午後1時～ 尾西生涯学習センター
			扇 寿 々 会	毎週月曜日：午前9時30分～ 木曜日：午後5時30分～ 向山公民館
		芸 能 部 門	芳 美 会	毎週月曜日：午前9時30分～ 土曜日：午後1時～ 向山公民館
	社 会 文 化 部	茶 道 部 門	一 宮 民 俗 芸 能 連 盟	事務局へお問合せください。
			同 派 会	事務局へお問合せください。
			弥 生 会	事務局へお問合せください。
			茶 道 表 千 家	事務局へお問合せください。
茶 道 裏 千 家			事務局へお問合せください。	
表 千 家 尾 西 玉 香 会			月3回 火曜日：午後2時～ 講師宅、金曜日：午後1時30分～ 尾西生涯学習センター	
尾 西 表 千 家 木 野 (文) 会			月3回 土曜日：午後2時～ 講師宅	
尾 西 緑 寿 会			月3回 金曜日：午後4時～、土曜日：午後1時30分～ 講師宅	
尾 西 清 真 会			毎月第2・4水曜日：午後5時～ 講師宅	
表 千 家 尾 西 古 田 社 中			毎週月曜日：午後6時～ 尾西生涯学習センター、土曜日：午後2時～ 講師宅	
裏 千 家 尾 西 杉 本 社 中			毎週月・水曜日：午後7時～、土曜日：午前9時30分～ 講師宅、日曜日：午後2時～ たんぼほランドハウス	
松 風 会			毎週水曜日：午後5時～ 講師宅	
裏 千 家 白 河 社 中			毎週木・日曜日：午前10時～ 講師宅	
裏 千 家 住 田 社 中			毎週月曜日：午後6時～、水曜日：午後6時～、土曜日：午前10時～ 講師宅	
華 道 部 門		一 宮 華 道 連 盟	事務局へお問合せください。	
		池 坊 尾 西 玉 香 会	月3回 火曜日：午後2時～ 講師宅	
		尾 西 小 原 流 算 社 中	月3回 金曜日：午後4時～、土曜日：午後1時30分～ 講師宅	
		尾 西 池 坊 木 野 (文) 会	月3回 土曜日：午後2時～ 講師宅 他	
		小 原 流 尾 西 古 田 社 中	毎週金曜日：午前10時～ 土曜日：午後2時～ 講師宅、金曜日：午後6時～ 尾西生涯学習センター	
		尾 西 花 紘 会	毎月第4月曜日：午前10時～ 尾西生涯学習センター	
社 会 文 化 部 門		一 宮 ア ー テ ィ フ ィ シ ャ ル フ ラ ワ ー 協 会 鶴 の 会	毎週火曜日：午前10時～ 一宮スポーツ文化センター	
		一 宮 ア ー テ ィ フ ィ シ ャ ル フ ラ ワ ー 協 会 風 雅 の 会	毎月第2・4火曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター	
		一 宮 ア ー テ ィ フ ィ シ ャ ル フ ラ ワ ー 協 会 彩 華 の 会	毎月第1・3火曜日：午後1時～ 一宮スポーツ文化センター	
		歌 楽 会	毎月第3日曜日：午後7時～ 代表者宅	
		若 芽 会	毎週火・水曜日：午後1時～ 西成学園	

※掲載されている情報は、平成26年5月現在の情報ですのでご了承ください。

いちのみや文芸 2014 作品募集

1、募集種目

① 随想・随筆 一人一編

(本文は、4000字詰
原稿用紙3枚以内)

② 現代詩 一人一編

(本文は、4000字詰
原稿用紙3枚以内)

③ 漢詩 絶句、一人2首以内

④ 短歌 一人8首以内

⑤ 俳句 一人10句以内

(新かな使い、旧かな
使いを明記のこと)

⑥ 川柳 一人10句以内

⑦ 狂俳 一人10句以内

2、応募上の注意

① 応募は、一人3種目以内と
します。

② 用紙は、A4判の4000字
詰原稿用紙とし、種目ごと
に別紙を用いてください。

ワープロなどの機器を使用
する場合は、A4判白無地
の用紙を横長に用い、20字

×20行で印字してください。

③ 原稿は縦書きとし、文字は

正確に読みやすく書いてく
ださい。

④ 原稿には、欄外に種目を記
入してください。その他に

氏名、号(必要に応じて)、
年齢、住所(番地まで正確
に)、郵便番号、電話番号を

記入してください。なお、
氏名および号には振り仮名
をつけてください。

⑤ 応募原稿は返却しません。

3、応募資格

市内在住・在勤または一宮
市芸術文化協会加入団体に所
属している人

4、作品の採否

応募作品の採否については、
編集委員が選者となり、編集
委員会が決定します。

5、応募方法

〒491-8501 (住所記載不要)

一宮市芸術文化協会事務局
『いちのみや文芸』係 (一宮
市教育委員会 生涯学習課
内) までお送りください。

7月1日(火)必着。

6、発刊予定

平成26年10月18日(土)

1冊800円(予定)

いちのみや民俗芸能のつどい



8月24日 日

正午～(予定)

一宮市民会館

一宮民俗芸能連盟の加盟団体が市内
各地に伝わる民俗芸能を上演します。

【出演予定団体】 石刀祭山車保存会、北方ばしょう踊保存会、一宮真清伶人会
馬寄木遣り音頭保存会、宮後住吉踊保存会、島文楽保存会、機織唄保存会
馬場獅子屋形打囃子保存会、瀬部山車・白台祭保存会のみなさん

入場
無料

加入団体の紹介

一宮美術作家協会 (いちのみやびじゅつさっかきょうかい)

(美術部門)

「一宮美術作家協会」は、愛知尾張の美術文化振興を目指して「日本画」「洋画」「彫塑」「デザイン・工芸」の専門家が集い、1972年に創立されました。以降、40余年の歴史を経て今日にいたっています。

当協会は現在、日本画7名、洋画48名、彫塑3名、デザイン・工芸12名の総勢70名を擁しています。会員は個展や全国の公募展などへの出品をはじめ、一宮市から依頼され、会の中から選抜された会員は「一宮市美術展」や「一宮市現代美術作家秀選展」などの展覧会へ出品もしています。幅広い活動を展開しており、全国の公募展において受賞歴のある会員も多数在籍しています。

昨年は、若手の会員を中心に協会外の招待作家も交えて、「一宮若手作家展」を三岸節子記念美術館で開催するなど、新しい試みも続々と打ち出しています。

現在、美術の世界は、めまぐるしく変化しています。その中で、表現の多様性と複雑性がからみあい、新しい創造性や個性を持った会員がこの会の一番の魅力となっています。この魅力を持った会員同士の交流や、様々な展覧会への出品活動を通じて、将来の愛知尾張の美術文化の更なる発展に、貢献していきたいと思っています。



総会にて

【問合せ先】三輪 清弘 ☎62-8535

加入団体の紹介

特定非営利活動法人 旭雅楽会 (とくしていひえいりかつどうほうじん あさひががくかい) (器楽部門)

旭雅楽会は平成13年12月に発足して以来、演奏活動で地域・社会福祉に貢献するため、日々活動しています。

会は「旭町二丁目」の旭をもちいて、「旭雅楽会」と命名しました。当初は数名の会員でしたが、活動とともに現在は36名となり、月1回、市内外の施設での演奏活動に励んでいます。

平成23年からは一宮市芸術文化協会に加入し、日頃の練習の成果として「雅楽フェスティバル」と題した公演会を、毎年1回行っています。その公演も3回目を迎えた昨年は、管弦楽演奏に代表的な舞楽でもある「陵王(りょうおう)」を加えて、幻想的な空間を演出しました。今年も新しい楽曲・舞楽を取入れたフェスティバルを目指し、昨年よりも更に良いものにするため、現在皆で練習しています。

雅楽は、千数百年前に伝来した外来音楽ですが、この形態は今も変わることなく、脈々と受け継

がれています。ただ、現在では私達の国に現存するのみとなってしまいました。この伝統文化を後世へと伝承させることを、会の主旨としています。

「第4回雅楽フェスティバル」は、11月30日に一宮市民会館にて開催する予定です。皆様のご来場お待ちしております。また、演奏のご希望がありましたら、どこにでもお伺いさせていただきます。お気軽にご連絡ください。



第3回雅楽フェスティバル

【問合せ先】山中 貞雄 ☎64-9963

昭和28年に洋舞・日舞8団体で結成された一宮舞踊協会。今年で結成62年となりました。本協会を築き上げられたバレエの先生、日舞の師匠の方々の大変な御努力と御苦勞により、今日を迎えることができました。

さて、一宮舞踊協会の行事といたしまして、洋舞各団体や日舞各流派が独自の発表会を開催しています。他にも、毎年11月の第1日曜日に一宮市民会館において「合同舞踊公演」を開催します。第60回目を迎えました一昨年には、たくさんの皆様にご来場いただき、とても華やかな公演となりました。

「合同舞踊公演」では、バレエの躍動感や日舞の優美さ、どちらも感じていただけたと思います。また各団体、各流派、それぞれの特色が映し出され、観る方にとっては大変興味深いものと思われま。毎年皆、この日の舞台上で日頃の練習の成果を発表し、芸道の向上を目指し

ています。そしてこれからも努力、精進してまいりたいと思います。

今年も、11月2日に「合同舞踊公演」を開催いたしますので、是非お越しください。洋舞と日舞が競い合って生み出される素晴らしい舞台に、直に触れていただき、これからもご支援とお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

若柳吉利枝 記



◀代表者の舞台挨拶(合同舞踊にて)

【問合せ先】花柳 こま希久 ☎45-5498

「一碗からピースフルネス」という茶道裏千家家元の理念を基に、普段は「他人をあなどることなく、思いやりを大切に」という言葉からはじまる文言を唱和してから、お稽古が始まります。

四季の流れと共に、1月の初釜を始め、5月の風炉、11月の炉開きと様々な行事を行います。また、その他にも4月の花見会、10月の清洲城祭り茶会、11月の尾西華道展・お茶会などで、日頃の稽古の成果を披露しています。

茶道裏千家としては、友情と情熱で地域社会発展に努めることを目的とした淡交会青年部に所属し、年行事の「身障者と市民のつどい」や「子供茶道教室」などに参加して、多くの方々と交流しています。

同じ人々が会するとしても、今日の茶会はただ一度限りの茶会です。そのため、いつも思いやりをもって取り組むことが大切で、そうすれ

ば茶道は楽しくなります。まずは一服を楽しんで飲むことが何より大事なのです。

茶道は、地域社会に貢献できる心豊かな人間性を育て、何事にも動じない心を生み出してくれます。これは、世界に誇ることのできる日本の精神文化といえるのではないのでしょうか。

普段は、講師の自宅にてお稽古をしています。ぜひ一緒に勉強してみませんか。



◀お雛様会にて

【問合せ先】住田 時代 ☎62-7682

文化情報



「馬」 龜山 雪峰

《市および市内公共施設の催し》

一宮市博物館

☎(46)3215

※臨時休館のご案内。10月17日(金)まで常設展示リニューアルのため臨時休館いたします。

三岸節子記念美術館

☎(63)2892

常設展「三岸節子画家のまなざし」

日時 7月15日(火)～9月28日(日)

午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで、月曜休館、月曜が休日の場合は翌日休館、9月24日(水)休館、以下同じ)

内容 三岸節子が愛した古い壺や

高大生 250円
※小中生・市内65歳以上無料

尾西歴史民俗資料館

☎(62)9711

「陶壁のふるさと」

～幸兵衛窯を訪ねる～

日時 6月29日(日) 午前8時30分～午後4時30分

内容 人間国宝加藤卓男氏の作品のふるさと「幸兵衛窯」を訪ね、歴史と地域の特徴を学び、その高度な技術についても考えます。

参加料 一般 3,400円
高大生 3,200円
小中生 2,900円

定員 30名

※要申込み。詳しくは6月号広報を参照

企画展「歴史で考える！」

夏休みの自由研究

日時 8月2日(土)～31日(日)

午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで、月曜休館。)

内容 常設展示の内容に即して、自由研究のテーマや方法を紹介します。

観覧料 無料

企画展ワークショップ

日時 8月の毎週日曜日

午前の部 午前10時～正午
午後の部 午後1時～3時
内容 「浮世絵に描かれた旅人たちの会話を考えよう」など

中央図書館

☎(72)2343

展示「原爆と人間展」

日時 8月6日(水)～15日(金)
午前9時～午後9時

内容 原爆に関するパネルを展示します。

会場 6階 多目的室2
観覧料 無料

展示「秋の高山まつり」屋台織物展

日時 9月15日(祝)～21日(日)
午前9時～午後7時
(16日(火)休館)

内容 高山まつりの祭屋台をデザインした織物を展示します。

会場 6階 多目的室2
観覧料 無料

青年の家

☎(73)2400

「サマーフェスティバル・盆踊り」のタベ

日時 7月5日(土)・6日(日)

午後5時30分～8時30分
(6日は8時まで)

内容 盆踊り、おもちゃ、飲み物の販売他 ※参加無料



『市民俳句教室』

【問合せ先 一宮市民俳句教室】

☎(73)5504

日時 6月22日(日)・8月24日(日)

9月28日(日) 午後1時～

会場 一宮スポーツ文化センター
内容 当季雑詠3句を一宮市民俳句教室委員が指導します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

『市民川柳教室』

【問合せ先 一宮川柳社】

☎(45)6951

日時 6月22日(日)・7月27日(日)

8月24日(日)・9月28日(日)

午後1時～

会場 一宮スポーツ文化センター
内容 自由吟および課題吟を一宮川柳社委員が指導します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

創立40年記念

『一宮市民吹奏楽団レインボーコンサート2014』

【問合せ先 一宮市民吹奏楽団】

☎(44)9987

日時 6月22日(日) 午後1時30分

～3時30分(開場は30分前)

会場 一宮市民会館

内容 バレエ音楽「パリの喜び」
他。ICB40年のあゆみを
アイドルのヒット曲で振り返ります。

入場料 500円 前売400円

『花柳流こま希久会ゆかた会』

【問合せ先 一宮舞踊協会】

☎(45)5498

日時 6月29日(日)

午後0時30分～3時30分

会場 一宮スポーツ文化センター

内容 日舞発表会

入場料 無料

『市民短歌教室』

【問合せ先 真清短歌会】

☎(72)7691

日時 7月13日(日)・8月10日(日)

9月14日(日) 午後1時～

会場 一宮スポーツ文化センター
内容 真清短歌会委員により実作指導します。(初心者歓迎)

参加料 無料

申込み 当日直接会場

『100人展』

【問合せ先 一宮写真協会】

☎(76)3523

日時 7月18日(金)～20日(日)

午前10時～午後5時

(20日は午後4時まで)
会場 一宮スポーツ文化センター

内容 100人の会員の作品を展示します。

入場料 無料

『黒岩山車保存会 川祭』

【問合せ先 一宮民俗芸能連盟】

☎(85)7075

日時 8月2日(土) 午後7時～

会場 石刀神社(浅井町黒岩)

内容 わら舟を乗せた山車に提灯を飾りつけ、お囃子とともに練り歩きます。

『島文楽保存会 虫干し』

【問合せ先 一宮民俗芸能連盟】

☎(85)7075

日時 8月3日(日) 午前9時～

会場 島村公民館(島村字岩畑)

内容 市の有形民俗文化財である島村地区の文楽人形の虫干しをします。

『狂俳月例会』

【問合せ先 一宮狂俳壇連盟】

☎(51)2286

日時 8月9日(土) 午前9時30分～

9月13日(土) 午後1時～

会場 葉栗公民館
内容 各自10句持参、互選により優秀作を記録に残します。

(初心者歓迎)

参加料 無料

『瀬部山車・白台祭保存会白台祭』

【問合せ先 一宮民俗芸能連盟】

☎(85)7075

日時 8月16日(土)

午後6時30分～

会場 八剣社(瀬部字大門)

内容 山車の上に提灯をかけた、笛や太鼓のお囃子に合わせて境内をねり歩きます

『第44回名古屋深雪会
深雪アートフラワー合同展』

【問合せ先】一宮アーティフィシャルフラワー協会

☎(51)8017

日時▼8月20日(水)～25日(月)

午前10時～午後8時

(最終日は午後5時まで)

会場▼三越名古屋栄店

6階特設会場

内容▼展示即売、チャリティイー

もありませす。

入場料▼無料



『狂俳大会』

【問合せ先】一宮狂俳壇連盟

☎(51)2286

日時▼7月12日(土)

午後1時～4時30分

会場▼葉栗公民館

対象▼どなたでも

参加料▼500円

『第42回学生書道展・第21回
書道連盟選抜作品展』

【問合せ先】一宮書道連盟

☎(51)0646

日時▼7月12日(土)・13日(日)

午前10時～午後4時

(12日は午後1時から)

会場▼一宮スポーツ文化センター

内容▼上位作品と役員、指導者の作品を展示します。

入場料▼無料

『納涼茶会』

【問合せ先】一宮茶道連盟

☎(72)2338

日時▼7月25日(金)～27日(日)

正午～午後5時

会場▼一宮スポーツ文化センター

呈茶券▼前売券 500円

当日券 550円

『舞楽奉納』

【問合せ先】一宮真清伶人会

☎(73)8970

日時▼7月26日(土)

午後7時～8時

会場▼服織神社

(真清田神社境内)

観覧料▼無料

『短歌大会』

【問合せ先】真清短歌会

☎(72)7691

日時▼7月27日(日)

午後1時～3時30分

会場▼一宮スポーツ文化センター

対象▼どなたでも

参加料▼500円

『俳句大会』

【問合せ先】一宮俳句協会

☎(73)5504

日時▼7月27日(日)

午前11時～午後4時30分

会場▼一宮スポーツ文化センター

対象▼どなたでも

参加料▼800円

『七夕まつりコンサート』

【問合せ先】一宮市民吹奏楽団

☎(44)9987

日時▼7月27日(日)

午後4時30分～5時30分

会場▼真清田神社特設舞台

観覧料▼無料

『手踊り』

【問合せ先】宮後住吉踊保存会

☎(45)7300

日時▼7月27日(日)

午後6時30分～7時

会場▼真清田神社特設舞台

観覧料▼無料

【事務局移転のお知らせ】

平成26年5月7日(水)より、一宮市芸術文化協会事務局が一宮市役所本庁舎の4階に移転し、連絡先が下記の右側〔連絡先〕のとおり変更となりましたので、ご注意ください。

『加入団体の催し』欄に情報を掲載しませんか？

このコーナーでは一宮市芸術文化協会加入団体の活動情報を募集します。掲載を希望される団体は、発行月3・6・9・12月の前々月15日までに、下記の必要事項を任意の様式にて記入の上、事務局まで提出してください。

必要事項 ①行事名 ②団体名 ③問合せ先電話番号 ④日時 ⑤会場 ⑥対象 ⑦参加料 ⑧申込方法 ⑨その他必要事項

提出先 〒491-8501 一宮市芸術文化協会事務局(住所不要) または FAX 0586-73-9213

【題 字】武 山 翠 屋
【編集・発行】一宮市芸術文化協会

【連絡先】一宮市芸術文化協会事務局(市教育委員会生涯学習課内)
〒491-8501 愛知県一宮市本町2丁目5番6号
TEL 0586-85-7075 / FAX 0586-73-9213